

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
55

社協です!

平成25年2月号

平成25年(2013年)1月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会



「災害時における相互支援に関する協定」調印式 於：美作保健センター

災害協定調印式



美作市と市社協・市内特養5施設の代表者による災害協定調印式

市と災害協定を結ぶ ボランティアセンター設置・運営等で

美作市と美作市社会福祉協議会は、災害時のボランティア活動に関する必要事項を定めた「災害時における相互支援に関する協定」を12月20日(木)に結びました。

協定の内容は、災害対策業務の支援協力をを行う活動拠点として、災害ボランティアセンターの設置・運営に関する事項で、市職員の派遣や備品の貸与、情報の相互提供、費用の応分負担等です。

この日、北山の美作保健センターで調印式があり、皆木照夫副市長と有元敏衛市社協会長が協定書に押印。皆木副市長は「平成21年夏の豪雨災害では社協の事務所が被災したにもかかわらず、災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災地の復旧支援に鋭意努められたが、更にこの協定を結ぶことで市民への安全と安心につながる」と述べ、有元市社協会長

は「3年前の豪雨災害時の教訓をもとに、この度、行政と災害協定が結ばれたことは誠に意義深いこと」とあいさつしました。

市は同日、災害時に高齢者や障がい者を優先的に受け入れる「福祉避難所」として、市内の特別養護老人ホーム5施設を指定し、各施設と受け入れに関する協定を結びました。



調印後握手を交わす有元市社協会長(左)と皆木副市長

平成25年度 放課後児童クラブ 入所児童の募集について

美作市社会福祉協議会では、保護者の就労等により、昼間、保護者のいない家庭の小学1年生から3年生までの児童が放課後に安心して過ごすことができる生活の場として、市内8ヶ所に『放課後児童クラブ』を開設しています。現在、平成25年度の入所児童を次のとおり募集しています。(申込締切2月22日(金)) 詳しくは最寄りの美作市社会福祉協議会各支所へお問い合わせください。

1 入所資格

放課後児童クラブに入所する児童は、次の要件を備えている必要があります。

- 美作市に住所を有する児童
- 原則として、小学1年生から3年生までの児童
- 就労等により、昼間、保護者がいない家庭の児童

※入所希望者が多い場合、児童の学年、保護者の勤務状況、児童の家庭状況等を判断のうえ、入所をお断りすることがあります。
※4年生以上の児童は、定員に余裕があれば一定の条件により受け入れも可能です。

2 開所日・開所時間

- 月～金曜日：放課後から午後6時
 - 土曜日・学校休業日・長期休暇 午前8時から午後6時
- ※但し、日曜日、祝祭日、お盆(8月13日～15日)、年末年始(12月28日～1月4日)は開所なりません。

3 料金

- 1) 入会金：年額1,500円(傷害保険料等)
- 2) 利用日が1ヶ月に8日以下の場合(但し、土曜日は除く)

利用日	利用料	午後6時以降
放課後(月～金曜日)	日額 500円	30分 100円
学校休業日	日額 1,000円	
長期休暇(春・夏・冬休み)	日額 1,000円	
土曜日	日額 1,000円	

- 3) 利用日が1ヶ月に9日以上の場合(但し、土曜日は除く)

利用日	利用料	午後6時以降
放課後(月～金曜日) 学校休業日	基本月額 8,000円	30分 100円
長期休暇 (春・夏・冬休み)	(基本月額8,000円) +300円×利用日数	
土曜日	日額 1,000円	

※一人親家庭及び父母のいない児童を養育している家庭の児童の利用は、基本月額が半額になります。
※兄弟姉妹共に利用している場合は、2人目以降の児童は基本月額が半額になります。

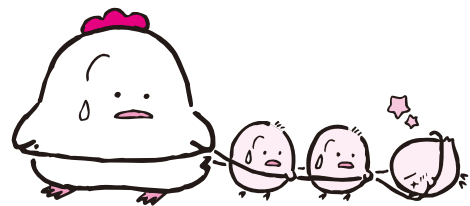
4 申し込み

申請書類(利用申請書・利用調査票・就労証明書・誓約書)を美作市社会福祉協議会各支所または利用を希望される放課後児童クラブに提出してください。

5 放課後児童クラブ一覧

現在、美作市内には8ヶ所の放課後児童クラブを開所しています。

	定員
①勝田チャイルドホーム 美作市真加部20-3(ひまわり園内)	35人
②大原放課後児童クラブ「ムサシ」 美作市下町326-6(大原小学校敷地内)	30人
③東粟倉放課後児童クラブ「あわくらっこ」 美作市東青野395(東粟倉小学校体育館2F)	15人
④第一児童クラブ「ぴのきお」 美作市湯郷58(美作第一小学校敷地内)	50人
⑤北児童クラブ「ダンボ」 美作市楢原中60(美作北小学校敷地内)	50人
⑥えみっこ放課後児童クラブ 美作市江見573(江見小学校敷地内)	30人
⑦放課後児童クラブ「ドリーム」 美作市土居249(JA勝英土居支店2F)	30人
⑧英田放課後児童クラブ 美作市福本806-1(生涯学習センター内)	40人



声がかれました。また参加したい」との声が聞かれました。

子育てサロンまめっこは友達作りや子育て中のお母さんの情報交換の場として毎週火曜日午前10時から大原保健センタープレイルームで開催しています。ぜひ遊びに来てください。

11月27日(火)、大原保健センターで子育てサロンまめっこ・子育てハッピークラブ合同の料理教室を開催しました。当日は、9組の親子が参加し、子供たちはボランティアアさんに見守りをしていただきました。お母さんたちは大原保健センター栄養士の指導のもと、スイートポテトや餃子の皮を使ったアップルパイを作りました。

おやつは子供にとって食事と同じくらい重要で、市販のお菓子はわりではなく食事の1回と捉えて、栄養と愛情のこもったものを与えることが大切だと学びました。試食をした親子からは、「おいしいおやつが作れて楽しかった。また参加したい」との声が聞かれました。

子育てサロンまめっこ・子育てハッピークラブ合同
料理教室の開催

支所だより

勝田支所

梶並地区ふれあいもちつき大会

12月6日(木)、やまゆり苑で梶並地区社協・梶並地区活性化推進委員会の共催によるもちつき大会が開催されました。

当日は小雪の舞う寒い日でしたが、梶並地区の方々、梶並幼稚園、小学校の児童等約200名の参加があり、きなこもち、あんこもち、豚汁をおなか一杯食べ、寒さも吹っ飛ばす楽しい1日を過ごしました。



きねに力を込めて よいしょ!



大原支所

女性部囲碁ボール大会

11月22日(木)、老人クラブ大吉地区女性部主催の第4回囲碁ボール大会が、大吉コミュニティーセンターで開催されました。女性部の名のとおり、当日は女性会員約40名が参加し、それぞれ3コート9チームに分かれて和気あいあいとゲームを楽しみました。集落対抗ではなく、この日は親睦を目的に混成チームを作り、「どこを狙ったらえーかな?」「あそこの塊をバラそうか?」とお互いに相談しながら親睦を深めました。参加者には参加賞と上位3位には賞品を、諦めかけていた最下位のチームにも残念賞が贈られました。最後まで黄色い歓声が飛び交う女性だけの楽しい囲碁ボール大会は、お互いに次回の再会を約束し、盛会の中で散会しました。



ねらいをつけて……ナイスショット!

東栗倉支所

東栗倉小学校の児童がしめ縄作り挑戦!

高齢者と小学生児童の交流と伝統文化の継承を目的に、12月4日(火)、東栗倉小学校講堂で「しめ縄作り」が行われました。

「しめ縄作り」は、地域の人たちとのふれあいの機会を持つと、市社協東栗倉支所と東栗倉小学校、地元老人クラブ共催により毎年開催しています。

この日は、老人クラブ会員が講師を務め、4年生から6年生の児童36名が参加しました。児童らは老人クラブの皆さんから手ほどきを受け、慣れない手つきで縄をよったり、結んだり、熱心に取り組んでいました。児童が丹精こめて作ったしめ縄は、それぞれの家で飾られ、新しい年を迎えました。



熱心に縄をなう児童たち。うまくできたかな?



6年生の児童と指導された老人クラブの皆さん



参加者にプレゼントを渡すボランティア



美作心身障害児者親の会

クリスマス会開催

私たちは、心身に障がいを持つ子供を育てている親の会です。活動を始めて14年目を迎え、この間、勉強会や施設の見学、夏に七夕会、冬にクリスマス会を開いています。

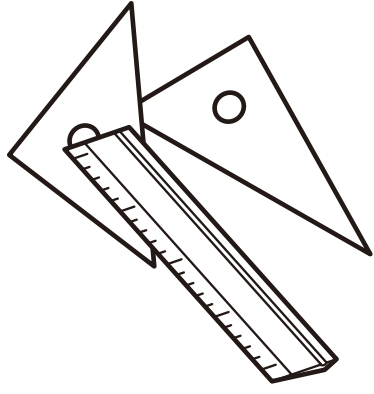
12月8日(土)、北山の世代交流多目的ホールでクリスマス会を開催しました。子供たちや会員家族、ボランティアの方々約40名が集まり、クリスマス会の歌の合唱やツリーの飾り付けをして、楽しい時間を過ごしました。子育て支援「ごっこ」の皆さんによるボランティアをお願いするようになって、今回で10年目を迎えました。長く関わっていただいているので、子供たちの様子や会の準備から片付けまでよくしていただけるので心強く感じています。

(親の会 寄稿)

お知らせ 身近な新聞づくりにチャレンジしてみませんか! 地区社協広報紙作成講座の受講生募集

美作市社会福祉協議会では、身近な情報発信の役目を果たしている広報紙の作成講座を下記の日程で開講します。各地区社協での出来事やお知らせ等、地域の方への情報として伝える広報紙づくりの受講生を募集しています。

- **日 時** 平成25年2月6日(水)
午後1時30分から
- **会 場** 湯郷地域交流センター
(美作市湯郷826-2)
- **講 師** 山陽新聞読者局 職員
- **対 象 者** 地区社協関係者等
- **参 加 費** 無料
- **持 参 品** 筆記用具・ハサミ・のり
- **定 員** 50名
- **申 込** 1月18日(金)までに美作市社会福祉協議会本所または各支所へ申し込みください。
なお、定員になり次第締め切らせていただきます。



<スローガン>
「笑顔で声かけ元気な大野!!」

<広報紙名>
「大野自治振だより」

滝 完全制覇!

7月1日の「ソフトバレーボール大会」は、お年寄りから中学生まで70名の参加で世代間交流の大会となった。2コートに分かれ激戦が続き、両コートとも「滝チーム」が優勝の栄冠に輝いた。



ソフトバレーボール大会の中学生たち

スローガン・広報紙名決定

大野地区自治振興協議会では、自治振だより(仮称)第1号で大野地区の活動目標の「スローガン」・「広報紙名」を募集したところ、多数の応募があり常任理事等において応募作品を中心に検討の結果次の通り決定した。

平成24年10月1日
第2号
発行
大野地区自治振興協議会



秋まつり

あはれ! 大好評! 「春恋はやし」

平成24年度の新規事業として福祉部では、演芸・芸能面の取り組みを始め7月7日より大野全地区から21名が参加して春恋はよしの練習に励み、9月26日の大原地域敬老会において初披露した。



敬老会の初披露を無事に授えよこびのメンバー

老いも若きもみんなの力!

7月8日コミュニティの施設及びプールの清掃を小学生、保護者、自治振興協議会役員で実施した。
年に一回、三世がふれあいながらの清掃奉仕活動は、炎天下汗をかきながら協力し、短時間のうちに、終えることが出来た。



プールの清掃に取り組み小学生

行事予告 体育部では、武蔵まつりの開催されない年度に、

☆ **10月・11月の行事**

<p>○ 講演会(老人福祉関係)</p> <p>日 時 10月13日(土) 午後2時より4時まで</p> <p>場 所 大野地区コミュニティ体育館</p> <p>講 師 美作大学生活科学部 福祉まちづくり学科 准教授 堀川涼子</p> <p>演 題 「地域の絆でつなぐ支えあいのまちづくり」</p> <p>参加者 常任理事、民生委員、愛育委員、福祉委員、栄養委員、老人クラブ、日赤委員。</p>	<p>○ 大野地区ふれあいスポーツ大会開催</p> <p>日 時 11月4日(日) 午後1時開会</p> <p>場 所 大野地区コミュニティ体育館</p> <p>参加者 乳幼児、小学生、中学生、消防団、老人クラブ、一般男女。</p> <p>※ 部落対抗の編成は、6チームとし、組み合わせは次の通りとする。 【川上上/川上中/川上下】金谷・笹岡・野形/桂塚/滝</p>
<p>○ 第一回ゴルフ大会開催</p> <p>日 時 10月26日(金) 集合時間午前8時50分</p> <p>場 所 日本原カントリー倶楽部</p> <p>参加費 無料(ただし、プレー費は個人負担とし約6,300円が必要です。)</p>	<p>○ 第3回囲碁ボール大会開催</p> <p>日 時 11月18日(土) 午後1時開会</p> <p>場 所 大野地区コミュニティ体育館</p> <p>練習期間 10月10日(水)~11月17日(土)</p>

大野自治振だより



CHUGOKU

お好み車検! 営業バス! レンタカー!

民間車検工場 株式会社 **中国自動車**
一般貸切バス **美作レンタカー**

〒707-0035 岡山県美作市平田95-3
TEL(0868) **72-1500**(代)
FAX(0868) **72-1881**番

多機能型 介護ホーム えーる

小規模多機能型居宅介護

介護が必要となった方でも、施設に移り住むことなく、出来る限り住み慣れた地域で生き生きとした生活が送れるよう、利用者お一人おひとりの状態や必要に応じて、「通い」を中心に「泊まり」「訪問」の3つのサービスを組み合わせ提供する在宅介護サービスです。

平成25年3月1日オープン 予約受付中

ハピニティー株式会社

〒707-0421 岡山県美作市川上30-1
TEL(0868)78-0555 FAX(0868)78-0556
<http://happinity.jp/wordpress/>
e-mail : happinity@happinity.jp

あなたの行動が世界の子どもと地球の未来を創ります!!

ペットボトルのキャップ収集のご協力について

キャップ分別

キャップ回収

リサイクル業者
への売却

▼(収益を寄付)

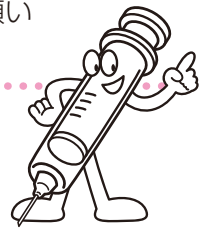
NPO法人
世界の子どもに
ワクチンを
日本委員会(JCV)

ワクチンが
発展途上国へ

美作地区ボランティア連絡協議会では、エコキャップの収集活動を行っています。集まったエコキャップは、収集しているNPO法人に郵送し、そこからリサイクル業者へ売却されます。その売却金が「NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付され、**ポリオワクチン**が発展途上国へ届けられます。この活動は世界的に広がっており、お店や福祉施設など、他にも同じように収集活動を行っているところもあります。美作市北山「世代交流多目的ホール」の窓口に収集ボックスを設けていますので、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。なお、市社協各支所でも受付をしています。

♥キャップ800個で1人分のポリオワクチンに!
♥地球環境の改善になります!

- ※お願い
- 収集は、ペットボトルのキャップのみです。
 - ペットボトルキャップは必ず洗浄後持参ください。
 - 洗浄されていないエコキャップはお受け取りすることができません。



エコキャップ運動に取り組む!

英田中学校2年生



◀文化発表会で劇による発表の様子



エコキャップ運動に取り組んだ生徒の皆さん▶

英田中学校の2年生が、総合学習の取り組みとして、エコキャップを集める運動を行いました。「再資源化」「二酸化炭素の削減」などの環境保護につながることや、リサイクルをする過程で得ることのできるエコキャップの売却金を、発展途上国などで病気に苦しむ子どもたちのワクチンをつくるための費用に充てることのできることを授業で学びました。他学年や先生方、地域の方々にもご協力をいただいた結果、わずか1ヶ月程で14,866個のエコキャップを集めることができました。これは、18人分のワクチンをつくれることを意味します。そして、その取り組みを11月16日(金)に英田公民館で行われた文化発表会で劇とメッセージにより発表し、集めたエコキャップを社会福祉協議会に寄付させていただきました。今回の活動を通して、社会的に大きな問題にも、「仲間」で団結することで力になることができることを学びました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。(英田中学校 寄稿)

北は北海道から南は沖縄県まで全国No.1酒販売チェーン店

お酒のことなら地酒取り揃えています

山本酒造 田中酒造

上撰 黒ラベル 純米原酒 1.8L

¥1,700 ¥1,850 ¥2,750

まさや にごり酒 1.8L

¥2,100 ¥1,850 ¥980

美作市位田239-1

電話 **72-2616**

- 楽天市場まさや店
- Amazonまさや店

オープン!!



「電気の困った」

何でも **当店** にご相談ください!

▶地デジの事なら当店におまかせ!◀

美作市真加部60

光和電子(株) ☎(0868) **77-1161**

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



平成24年11月21日から
平成24年12月20日 受付分

香典返し

(敬称略)

真加部 伊藤 緑 様
 (亡) 敏雄 様
 右手 小坂 弥生 様
 (亡) 伊三郎 様
 古町 春名 正子 様
 (亡) 太郎 様
 古町 春名 淳一 様
 (亡) 昇 様
 古町 岡本 光義 様
 (亡) 景二 様
 中町 野村 志穂 様
 (亡) みさお 様
 宮本 福井 良弘 様
 (亡) 春名巴子 様
 栗野 結城 尚三 様
 (亡) 知圖子 様
 中谷 岡崎 仁 様
 (亡) 智 様
 明見 高田 国子 様
 (亡) 武地玉野 様
 入田 川崎 真輔 様
 (亡) 洋輔 様
 田殿 濱田 達巳 様
 (亡) 堅 様

田殿 岡本章二 様
 (亡) 義男 様
 田殿 久山 玉枝 様
 (亡) 壽司 様
 北山 青木 勲 様
 (亡) 竹代 様
 豊国原 濱田 良明 様
 (亡) 正明 様
 豊国原 濱田 良明 様
 (亡) 艶子 様
 栄町 堂本 忠正 様
 (亡) 清留 様
 三倉田 高見 正 様
 (亡) 照子 様
 江見 山本みどり 様
 (亡) 巖 様
 土居 藤本 秋良 様
 (亡) 豊 様
 土居 井口 憲昌 様
 (亡) 秀子 様
 土居 松本 博巳 様
 (亡) 雪子 様
 竹田 岩崎 忠彦 様
 (亡) 岩崎胤代 様
 上福原 片岡 英樹 様
 (亡) 弘二 様
 万善 下山 照子 様
 (亡) 義勝 様

国貞 神本三代子 様
 (亡) 登 様

奥 吉森 範雄 様
 (亡) 勇次 様

奥 赤堀 茂樹 様
 (亡) 美舟 様

上山 松島 潤子 様
 (亡) 忠義 様

中川 橋本 正弘 様
 (亡) 千鶴子 様

英田青野 青山 博之 様
 (亡) 美枝子 様

中河内 下山 智義 様
 (亡) あさ子 様

奈義町 森 浩郎 様
 (亡) 忠夫 様

赤磐市 岡田 芳三 様
 (亡) 一平 様

赤磐市 岡本 俊治 様
 (亡) 重子 様

見舞い返し

真加部 森上つや子 様
 東谷下 根岸 笹子 様
 宮本 春名 晃 様

一般寄付

豆田 (株)レイテック 様

物品寄付

古町 春名 淳一 様
 (赤外線治療器)
 古町 岡本 光義 様
 (赤外線治療器)

編集後記

災害協定と社協の関わりについて、一般的にはまだまだ認識の薄さがあるかもしれないが、美作市では3年前の豪雨災害で、また、全国的には東日本大震災で行われた復旧支援活動の拠点となるボランティアセンターの設置と運営は、災害時における社協の大きな役割と認識している。いったん災害が発生すると全国にネットワーク組織を持つ社協は、災害の規模や程度により県内外の社協に対しボランティアの派遣要請を行い、その受け入れと被災地からの要望を把握し、被災地へボランティアを派遣する調整作業を行うこととなる。そして、拠点センターの施設や備品等は公的施設であり、また災害対策本部との情報共有も欠かせないものであるなど、行政との連携は極めて重要なものとなる。

今回美作市と交わした災害協定は、あらかじめ行政との相互支援の仕組みづくりを決めておこうというものである。

災害に対する備えに万全という言葉はないが、考えられる可能な備えを常に行うことで、地域への安全・安心を求めなければならぬ。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0201 美作市梶並70
TEL (0868) 77-2900 FAX (0868) 77-2933

東粟倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232